



平成29年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年6月14日

上場会社名 サンバイオ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4592 URL www.sanbio.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 敬太
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 角谷 芳広 TEL 03 (6264) 3481
 四半期報告書提出予定日 平成28年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年1月期第1四半期の連結業績（平成28年2月1日～平成28年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	事業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第1四半期	625	119.7	77	—	△320	—	△277	—
28年1月期第1四半期	284	—	△81	—	△154	—	△109	—

(注) 包括利益 29年1月期第1四半期 △265百万円 (—%) 28年1月期第1四半期 △107百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第1四半期	△6.22	—
28年1月期第1四半期	△2.67	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年1月期第1四半期	7,660	6,113	79.8	136.74
28年1月期	8,271	6,366	77.0	142.66

(参考) 自己資本 29年1月期第1四半期 6,113百万円 28年1月期 6,365百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年1月期	—	—	—	—	—
29年1月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年1月期の連結業績予想（平成28年2月1日～平成29年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	事業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	735	78.9	△1,629	—	△1,637	—	△1,543	—	△34.59
通期	886	△24.6	△3,814	—	△3,830	—	△3,641	—	△81.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年1月期1Q	44,707,491株	28年1月期	44,621,741株
② 期末自己株式数	29年1月期1Q	16株	28年1月期	16株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年1月期1Q	44,632,724株	28年1月期1Q	40,810,951株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年2月1日～平成28年4月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境は底堅く推移しており、設備投資にも持ち直しの動きが見られるなど企業収益の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調が続きました。米国においても、原油安の影響等を受けつつも堅調な個人消費に支えられ景気は緩やかに推移しました。

再生医療業界においては、平成26年11月に施行された再生医療安全性確保法及び改正薬事法によって、日本における再生医療の産業促進化が進むなか、平成27年9月には初めて、新制度の早期承認制度下での条件・期限付き販売承認が国内の再生医療等製品2製品に対しておこなわれているなど、再生医療等製品の実用化が現実となりつつあります。

このような環境のなか、当社グループ(以下、当社及び連結子会社SanBio, Inc.(米国カリフォルニア州マウンテンビュー市)の2社を指します。)は、当社独自の再生細胞薬SB623の事業化に向け、日米を中心に開発を進めています。

当第1四半期連結累計期間においては、米国において実施している慢性期脳梗塞を対象とした細胞医薬品SB623の第Ⅱb相臨床試験(被験者156人)の最初の被験者(2人)の組み入れが開始され、現在、順次被験者の組み入れを進めています。また、外傷性脳損傷を対象としたSB623の第Ⅱ相臨床試験(被験者52人)については、米国において平成27年10月より被験者募集を開始し、最初の被験者の組み入れ開始に向けて準備を進めています。

日本においては、平成27年7月以降、SB623の外傷性脳損傷を対象とした臨床試験実施に向け準備を進めていましたが、平成28年3月7日付で独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)に提出した日本における外傷性脳損傷を対象とした治験届について、審査期間の30日が経過したことにより、日本での臨床試験の実施が可能となりました。すでに米国で開始している外傷性脳損傷第Ⅱ相臨床試験(被験者52人)をグローバル治験とし、今後この被験者52人に日本からの被験者を組み入れていく予定です。

このような状況のなか、北米において大日本住友製薬株式会社と締結しているSB623の共同開発及びライセンス契約によるマイルストーン収入5百万米ドル(米国の慢性期脳梗塞第Ⅱb相臨床試験における最初の被験者の組み入れ完了により受領)及び開発協力金収入等により、当第1四半期連結累計期間の事業収益は625百万円(前年同四半期は事業収益284百万円)、営業利益は77百万円(前年同四半期は営業損失81百万円)となりました。また、支払利息7百万円、為替差損364百万円を計上したことにより、経常損失は320百万円(前年同四半期は経常損失154百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は277百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失109百万円)となりました。

なお、当社グループは他家幹細胞を用いた再生細胞事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、7,587百万円(前連結会計年度末は8,191百万円)となり、前連結会計年度末に比べて604百万円減少いたしました。これは、現金及び預金が618百万円減少したことが主な要因であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、73百万円(前連結会計年度末は79百万円)となり、前連結会計年度末に比べて6百万円減少いたしました。これは、有形固定資産が6百万円減少したことが主な要因であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、1,120百万円(前連結会計年度末は1,419百万円)となり、前連結会計年度末に比べて298百万円減少いたしました。これは、1年内返済予定の長期借入金が200百万円減少したことが主な要因であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、425百万円(前連結会計年度末残高は484百万円)となり、前連結会計年度末に比べて58百万円減少いたしました。これは、繰延税金負債が58百万円減少したことが主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、6,113百万円(前連結会計年度末は6,366百万円)となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失277百万円を計上したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月16日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,733,892	7,115,814
その他	457,599	471,409
流動資産合計	8,191,492	7,587,223
固定資産		
有形固定資産	67,974	61,914
無形固定資産	207	169
投資その他の資産	11,342	11,110
固定資産合計	79,524	73,194
資産合計	8,271,017	7,660,417
負債の部		
流動負債		
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	800,000	600,000
賞与引当金	20,994	38,917
繰延税金負債	184,931	167,917
その他	313,651	213,811
流動負債合計	1,419,577	1,120,646
固定負債		
長期借入金	300,000	300,000
繰延税金負債	184,931	125,938
固定負債合計	484,931	425,938
負債合計	1,904,508	1,546,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,806,973	3,813,228
資本剰余金	7,518,415	7,524,670
利益剰余金	△4,978,932	△5,256,334
自己株式	△28	△28
株主資本合計	6,346,428	6,081,535
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	19,362	31,606
その他の包括利益累計額合計	19,362	31,606
新株予約権	718	691
純資産合計	6,366,509	6,113,833
負債純資産合計	8,271,017	7,660,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
事業収益	284,698	625,598
事業費用		
研究開発費	205,984	366,964
その他の販売費及び一般管理費	160,264	181,414
事業費用合計	366,249	548,378
営業利益又は営業損失(△)	△81,550	77,220
営業外収益		
受取利息	47	4,109
その他	—	124
営業外収益合計	47	4,234
営業外費用		
支払利息	4,468	7,143
為替差損	17,736	364,427
株式交付費	32,446	—
上場関連費用	18,356	—
資金調達費用	—	30,000
営業外費用合計	73,007	401,570
経常損失(△)	△154,509	△320,115
税金等調整前四半期純損失(△)	△154,509	△320,115
法人税、住民税及び事業税	278	371
法人税等調整額	△45,712	△43,084
法人税等合計	△45,434	△42,713
四半期純損失(△)	△109,075	△277,402
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△109,075	△277,402

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
四半期純損失(△)	△109,075	△277,402
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,685	12,244
その他の包括利益合計	1,685	12,244
四半期包括利益	△107,389	△265,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△107,389	△265,157
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)

当社グループは、他家幹細胞を用いた再生細胞事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)

当社グループは、他家幹細胞を用いた再生細胞事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。